

清流

題字：芳野 充

令和4年12月30日

第72号

発行所 加来不動産(株)

発行者 加来 寛

北九州市小倉南区守恒本町1-12-23

穏やかに

静かに

清流のように

一年の計は元旦にあり

もうすぐ除夜の鐘が耳にとどく時期となりました。みなさまは令和四年をどのように過ごされたでしょうか。わたしは、楽しいことやうれしいこともたくさんありましたが、同時にうまくいかないことや苦しいことも多い一年でした。しかし、良くなかったことを改めてふり返ると、「うまくいかないのは周りのせい」で、わたしは関係ない。「そんなことくらい、自分で考えて解決しろ」との思いが、良くない行動にあらわれていた場面があります。結局は「自分のなかに問題があったのだ」と反省します。

わたしの令和四年の抱負は「献身」でした。「献身」とは、自分の都合は横におき、相手を優先することであり、損得ぬきでただ相手のために尽くすことです。抱負を前提に一年をふり返り点数をつけるとすれば、百点満点中、四十点。赤点ギリギリといったところでしょうか。

あげた具体的行動のなかでもとくにできていなかった項目は、「声をかけられたら動きをとめ笑顔で応対」「語調をやわらげゆくりと話をする」「グチや悪口はひかえる」「端的にわかりやすく説明する」です。

このような結果に、数年前のわたしであれば「なんてわたしはダメな人間なのだ」と責めたり自己嫌悪に陥ったりしていました。しかし、いまはちがいます。「一年間で四十点も進歩できた」と思えますし、また「できていない行動は、来年どのように改善しようか」と前向きにとらえることができるようになってきました。

中国の『月令広義』（一五七三〜一六二〇年に編纂された年中行事やしきたりの解説書）という書物には、「四計」として次のようなことがしめされています。

- 一日の計は、晨にあり
- 一年の計は、春にあり
- 一生の計は、勤にあり
- 一家の計は、身にあり

要約すると、一日の計画は朝（晨）にきちんと立てなさい。一年の計画は元旦（春）に立てなさい。そして一生は、コツコツ努力することで決まる。最後は諸説ありますが、一家の将来は、中心となるべき人がきちんと身を修めているか否かで決まる、ということなのです。

次の一年も、らせん階段をゆくりと登るがごとく、コツコツ努力を積み上げていきます。令和五年もよろしくお願いいたします。

加来 寛

